

(様式1)

財政状況等一覧表（平成18年度）

(千円)

団体名 鏡野町

標準財政規模 (A)	臨時財政対策 債発行可能額 (B)	合計 (A)+(B)
6,320,948	343,964	6,664,912

1 一般会計及び特別会計の財政状況（主として普通会計に係るもの） (千円)

	歳入	歳出	形式収支	実質収支	地方債現在高	他会計からの 繰入金	備考
一般会計	11,812,810	11,233,042	579,768	534,989	16,594,811	20,631	基金から262,775千円繰入 財産区から7,880千円繰入
津山・富線共同バス 運行事業特別会計	4,858	4,345	513	513	0	1,812	
奨学金特別会計	7,025	3,757	3,268	3,268	0	0	
飲料水供給施設等 特別会計	20,286	20,286	0	0	81,307	14,230	
越畑飲料水供給 施設特別会計	2,605	1,173	1,432	1,432	0	0	
第1財産区 特別会計	1,324	—	1,324	1,324	0	0	
第2財産区 特別会計	1,132	—	1,132	1,132	0	0	
第4財産区 特別会計	1,859	165	1,694	1,694	0	0	
第5財産区 特別会計	1,717	37	1,680	1,680	0	0	
第6財産区 特別会計	287	—	287	287	0	0	
第7財産区 特別会計	4,868	1,414	3,454	3,454	0	0	
羽出財産区 特別会計	2,500	362	2,138	2,138	0	0	
奥津財産区 特別会計	5,885	5,201	684	684	0	0	基金から4,000千円繰入
上斎原財産区 特別会計	46,873	45,905	968	968	0	0	
富財産区 特別会計	12,274	4,630	7,644	7,644	0	0	
普通会計	11,831,542	11,246,562	584,980	540,201	16,676,119	20,631	基金から262,775千円繰入 財産区から7,880千円繰入

2 1以外の特別会計の財政状況（公営企業を含む公営事業会計に係るもの）

(千円, %)

	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	<法適用以外> 形式収支	純損益 (実質収支)	企業債(地方 債)現在高	他会計からの 繰入金	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考	
水道事業会計	315,013	320,540	—	△5,527	744,027	5,000	102.6	0	0	法適用企業	
病院事業会計	1,173,738	1,167,630	—	6,108	351,130	50,000	100.5	0	0	法適用企業	
簡易水道 特別会計	(歳入) 468,424	(歳出) 467,222	1,202	(実質収支) 0	1,763,688	149,657	—	—	—		
農業集落排水 事業特別会計	(歳入) 367,986	(歳出) 367,909	77	(実質収支) 77	3,573,787	210,314	—	—	—		
林業集落排水 事業特別会計	(歳入) 12,536	(歳出) 12,528	8	(実質収支) 8	93,382	11,633	—	—	—		
公共下水道 特別会計	(歳入) 1,086,373	(歳出) 1,076,464	9,909	(実質収支) 9,909	3,768,557	127,312	—	—	—		
内訳	公共下水道事業	1,060,747	1,050,842	9,905	9,905	3,445,845	106,320	—	—	—	
	特定環境保全 公共下水道事業	25,626	25,622	4	4	322,712	20,992	—	—	—	
国民健康保険特別 会計(事業勘定)	(歳入) 1,728,360	(歳出) 1,539,394	188,966	(実質収支) △63,992	0	147,875	—	—	—		
国民健康保険特別 会計(直診勘定)	(歳入) 276,677	(歳出) 257,951	18,726	(実質収支) 18,726	0	42,577	—	—	—		
老人保健 特別会計	(歳入) 2,111,974	(歳出) 2,111,834	140	(実質収支) 0	0	185,244	—	—	—		
介護保険特別会計 (保険事業勘定)	(歳入) 1,265,235	(歳出) 1,213,343	51,892	(実質収支) 23,837	0	205,123	—	—	—		
介護保険特別会計 (サービス事業勘定)	(歳入) 13,448	(歳出) 13,448	0	(実質収支) 0	0	9,744	—	—	—		

(注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法を適用している公営企業である。

2. 法適用企業に係るもの以外のものについては、「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「実質収支」を表示している。

3. 不良債務及び累積欠損金は、正数で表示している。

3 関係する一部事務組合等の財政状況

(千円、%)

	歳入 (総収益)	歳出 (総費用)	<法適用以外> 形式収支	実質収支 (純損益)	地方債(企業 債)現在高	当該団体の負 担金割合	<法適用企業> 経常収支比率	<法適用企業> 不良債務	<法適用企業> 累積欠損金	備考
岡山市町村 総合事務組合	11,180,900	10,494,777	686,123	686,123	0	4.2	—	—	—	一般会計
	1,272,288	1,110,677	161,611	0	0	—	—	—	—	貸付金特別会計
	10,633	7,451	3,182	3,182	0	—	—	—	—	交通災害共済 特別会計
岡山市町村税 整理組合	66,491	59,349	7,142	7,142	0	1.0	—	—	—	
岡山県後期高齢 者医療広域連合	26,047	22,998	3,049	3,049	0	1.2	—	—	—	
津山広域 事務組合	52,334	48,323	4,011	4,011	0	8.9	—	—	—	一般会計
	14,422	10,200	4,222	4,222	0	—	—	—	—	ふるさと振興事業 特別会計
津山圏域西部 衛生施設組合	318,861	310,296	8,565	8,565	452,171	45.6	—	—	—	
津山圏域衛生 処 理 組 合	595,646	533,778	61,868	61,868	1,310,488	12.8	—	—	—	
津山圏域 消 防 組 合	2,446,071	2,411,510	34,561	34,561	2,318,660	9.9	—	—	—	
津山地区農業 共済事務組合	(総収益) 421,179	(総費用) 408,048	—	(純損益) 13,131	0	20.8	—	—	—	法適用企業
岡山県広域 水道企業団	(総収益) 4,269,474	(総費用) 5,543,901	—	(純損益) △1,274,427	55,251,210	0.1	77.0	—	7,142,011	法適用企業

4 第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(千円)

	経常損益	資本又は 正味財産	当該団体か らの出資金	当該団体か らの補助金	当該団体か らの貸付金	当該団体か らの債務保証に 係る債務残高	当該団体か らの損失補償に 係る債務残高	備考
(財)鏡野町振興 公 社	1,537	372,305	111,125	7,374	0	0	0	
(有)夢アグリ鏡野	11,978	29,207	3,100	9,992	0	0	0	
(株)未来奥津	16,436	78,947	50,000	0	0	0	0	
(株)花美人の里	4,547	39,404	50,000	0	0	0	0	
(財)上齋原振興 公 社	△56,892	16,462	27,000	0	0	0	98,000	
人形峠原子力 産 業 株 式 会 社	△8,243	184,707	27,920	0	0	0	0	
(財)ふるさと 振 興 公 社	△1,874	56,557	59,409	6,000	0	0	0	
(財)富畜産公社	1,730	82,986	72,479	3,094	0	0	0	
(株)富・都 エ コ ロ ジ ー	0	0	6,000	0	0	0	0	
(有)ファーム登美	△3,348	29,905	50,000	2,575	0	0	0	

(注) 損益計算書を作成していない民法法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を記入している。

5 財政指数

財政力指数	0.360	実質収支比率	8.5
実質公債費比率	19.7	経常収支比率	96.9

(注) 実質公債費比率は、平成19年度の起債協議等手続きにおいて用いる平成16年度から平成18年度の3カ年平均である。